



NEWS LETTER



Vol.49

2019年10月号



第6回 ママ・パパ交流会 保活と育児・仕事の両立セミナーを開催しました

9月20日(金)、東京医科歯科大学内にて「保活と育児・仕事の両立セミナー」を本学との共同にて開催いたしました。同セミナーでは、東京医科歯科大学・男女共同参画支援室の有馬牧子助教が講師を務め、ご自身の経験を踏まえながら、出産を控えている方・保活中の方・育休中の方・キャリアと育児の両立に悩まれている方などに向けて、保活の最新情報や育児と仕事の両立についてのお話を頂きました。セミナーの後半ではグループワークによる交流もあり、参加者同士で仕事・学業と育児との両立の悩みやその対策、今後のキャリアや、育児に関する情報交換など、テーマに沿ったディスカッションが行われました。グループワークは参加者からも好評で、「同じ悩みを抱えた方と話せて有意義な時間だった」「他大学の方とお話しすることができて良かった」等の感想を頂きました。



第5回 ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（連携型）

合同シンポジウム「イクボスが創る医療界の多様性」を開催しました

10月15日(火)、東京医科歯科大学内にて、合同シンポジウム「イクボスが創る医療界の多様性」を開催しました。当日は、吉澤学長(東京医科歯科大学)および新井学長による開会挨拶に始まり、来賓に菱山豊氏(文部科学省 科学技術・学術政策局 局長)をお迎えし、ご挨拶を頂きました。講演では、連携3機関(東京医科歯科大学・順天堂大学・株式会社ニッピ)によるそれぞれの女性医師育成やイクボス体験、キャリア形成に関するお話を頂いた後、野田聖子氏(衆議院議員)から「これからの日本」と題しご講演をいただきました。講演は全プログラム大変好評で、参加者からは「これまでのキャリアのお話、研究のお話は大変分かりやすかった」「イクボスと若手の両方の視点を知ることができて良かった」「ご自身の体験談を聞き、これからの日々を生きていく指針にすることができた」などの感想・コメントを頂きました。シンポジウムは服部先生(株式会社ニッピ バイオマトリックス研究所 顧問・研究戦略責任者)の閉会挨拶で閉会し、学内外から多数参加者を集めた盛大なシンポジウムとなりました。

